

第80回国民体育大会  
青森県準備委員会

第1回広報・県民運動専門委員会



平成29年7月20日（木）  
ウェディングプラザアラスカ  
3階 エメラルド

# 第80回国民体育大会青森県準備委員会 第1回広報・県民運動専門委員会資料

## 目 次

○ 会次第	P 1
○ 委員名簿	P 2
○ 説明・報告事項	
1 国民体育大会の概要について	P 3
2 第80回国民体育大会の準備経過について	P 5
3 第80回国民体育大会青森県準備委員会組織構成図	P 6
4 第80回国民体育大会青森県準備委員会専門委員会規程	P 7
5 第80回国民体育大会開催準備総合計画	P 1 0
6 第80回国民体育大会青森県準備委員会における現在までの 決定事項について	P 1 1
7 第80回国民体育大会(青森国体)に向けたアンケートの実施 及び結果について	P 1 2
○ 審議事項	
1 第80回国民体育大会広報基本方針(案)	P 2 1
2 第80回国民体育大会広報基本計画(案)	P 2 2
○ その他	
1 これまでの広報の取組	P 2 4
2 先催県のポスター作成状況	P 2 5
○ 参考資料	
1 設立総会・第1回総会、第1回常任委員会、第2回常任委員会 及び第2回総会決定事項	P 3 1

# 第80回国民体育大会青森県準備委員会 第1回広報・県民運動専門委員会 次第

日時：平成29年7月20日（木）  
10：30～11：30  
場所：ウェディングプラザアラスカ  
3階 エメラルド

## 1 開会

## 2 挨拶

## 3 委員長・副委員長報告

## 4 説明・報告事項

- (1) 国民体育大会の概要について
- (2) 第80回国民体育大会の準備経過について
- (3) 第80回国民体育大会青森県準備委員会組織構成図
- (4) 第80回国民体育大会青森県準備委員会専門委員会規程
- (5) 第80回国民体育大会開催準備総合計画
- (6) 第80回国民体育大会青森県準備委員会における現在までの決定事項について
- (7) 第80回国民体育大会(青森国体)に向けたアンケートの実施及び結果について

## 5 審議事項

- (1) 第80回国民体育大会広報基本方針（案）
- (2) 第80回国民体育大会広報基本計画（案）

## 6 その他

- (1) これまでの広報の取組
- (2) 先催県のポスター作成状況

## 7 閉会

# 広報・県民運動専門委員会 委員名簿

(順不同:敬称略)

区分	機関・団体名	役 職	委員氏名
報道	青森放送株式会社	報道部長	岡野 誠一郎
	株式会社青森テレビ	報道制作部長	成田 克彦
	青森朝日放送株式会社	報道制作部長	帷子 聖修
	日本放送協会青森放送局	放送部長	青田 浩一
	株式会社東奥日報社	社会部次長	坂本 延靖
	株式会社陸奥新報社青森支社	編集部長	下山 高秋
	株式会社デーリー東北新聞社青森支社	編集部長	長谷川 開文
	株式会社エフエム青森	放送部長	鈴木 耕治
経済	青森県商工会議所連合会 (青森商工会議所)	地域振興部長	鈴木 匡
	青森県商工会連合会	総務課長	井上 英治
	青森県中小企業団体中央会	総務課長	船水 礼子
観光	公益社団法人青森県観光連盟	事務局長	鈴木 耕司
学識経験者	公立大学法人青森公立大学	教授	香取 真理
社会・福祉	社会福祉法人青森県社会福祉協議会	事務局長	工藤 昌彦
	公益財団法人青森県老人クラブ連合会	事務局長	五戸 秀樹
	青森県地域婦人団体連合会	事務局長	鈴木 静子
スポーツ	青森県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会	会長	鹿内 葵
学校	青森県小学校長会	副会長	福井 巧二
	青森県中学校長会	副会長	伊藤 隆
	青森県高等学校長協会	常任理事	長者久保 雅仁
	青森県特別支援学校校長会	副会長	成田 安男
	青森県私立中学高等学校長協会	事務局長	嶋津 泰久
市町村	青森市広報広聴課	課長	田中 聡子
	おいらせ町総務課	課長	倉館 広美
県	企画政策部広報広聴課	課長	鹿内 尚文
	環境生活部県民生活文化課	課長	福井 弘信
	観光国際戦略局観光企画課	課長	佐々木 あつ子

## 国民体育大会の概要について

出典：(公財) 日本体育協会  
国民体育大会開催基準要項

### 1 目的 <国民体育大会開催基準要項（以下、「要項」という。）第2項>

大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。

### 2 主催 <要項第6項>

- ・大会 (公財) 日本体育協会、文部科学省、開催都道府県
- ・競技会 (公財) 日本体育協会加盟競技団体、会場地市町村

### 3 開催方法 <要項第7項>

- (1) 大会は、毎年開催し、都道府県持ち回りとする。
- (2) 本大会は、同一都道府県内で開催することを原則とする。

### 4 会期 <要項第7項>

9月中旬から10月中旬の11日間以内

※大会の会期は開催3年前に(公財)日本体育協会が開催都道府県と協議して決定する。

### 5 実施対象競技(第78回大会～第81回大会)

#### (1) 正式競技(37競技)

##### ①毎年実施競技(36競技)

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング(旧：山岳)、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トリアスロン

##### ②隔年実施競技(2競技のうちから1競技)

ボクシング、クレール射撃

※第80回大会では、クレール射撃を実施

## (2) 公開競技（7 競技）

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

## (3) デモンストレーションスポーツ（参考：今年度開催の愛媛国体の実施例）

アームレスリング、合気道、インディアカ、ウォーキング、エアロビック、カーリング、カヌーツーリング、カローリング、近代3種、クライミング、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、3B体操、スポーツチャンバラ、スポーツ吹矢、ターゲット・バードゴルフ、ダーツ、ダブルダッチ、ディスコン、トランポリン、日本拳法、ノルディック・ウォーク、パラグライディング、バウンドテニス、ビリヤード、ブラインドテニス、ペタンク、マリンスポーツ

※「国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準」に基づき、（公財）日本体育協会加盟団体以外の競技を含め、競技団体が開催都道府県と調整の上で実施することができる。

## (4) 特別競技（1 競技）

高等学校野球（硬式・軟式）

## 6 文化プログラム <要項第7項>

開催都道府県における国体開催の機運醸成や国体の目的、意義の全国的な普及啓発等を目的に、スポーツ文化や開催都道府県の郷土文化等をテーマとしたプログラムを実施する。

（例）舞台（音楽、舞踏、演劇等）、展示（美術、映像等）など

## 7 参加人員

（参考）先催都県における参加状況

開催都県	選手・監督	大会関係者	観覧者	合計
長崎県（H26）	126,902名	146,574名	582,723名	856,199名
和歌山県（H27）	79,688名	105,198名	492,741名	677,627名
岩手県（H28）	86,136名	135,811名	461,075名	683,022名

## 8 実行委員会 <要項第24項>

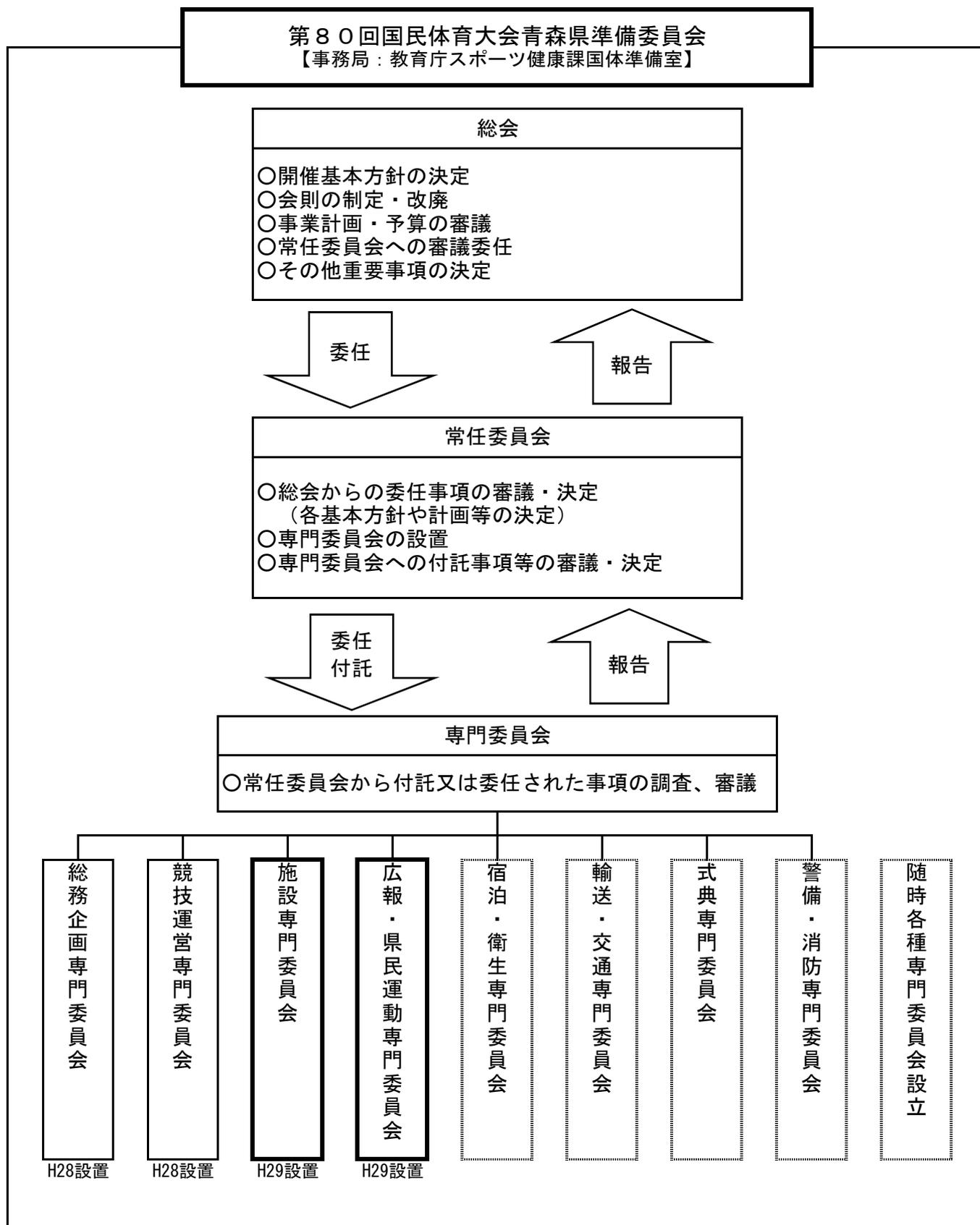
開催都道府県及び会場地市町村は、大会運営のためそれぞれ実行委員会を設置する。

※先催都道府県（開催予定都道府県）では、円滑な準備作業を推進するため、準備委員会を設置し、開催決定年に実行委員会に移行している。

## 第 8 0 回 国 民 体 育 大 会 準 備 経 過

年 月 日	内 容
平成 2 5 年 6 月 2 4 日	公益財団法人青森県体育協会（以下「県体育協会」とする。）が、平成 3 7 年に開催の第 8 0 回国民体育大会本大会の招致に関する要望書を県、県議会及び県教育委員会に提出。
平成 2 6 年 ～平成 2 7 年	6 月 2 8 日 県教育委員会において、青森県国体検討懇話会を設置し、「青森県らしい国体のあり方」等について検討（全 6 回開催）。
	7 月 2 3 日
	8 月 2 6 日 青森県国体検討懇話会の検討結果報告書について、同懇話会座長が知事及び教育長に報告。
	9 月 1 0 日 平成 2 7 年度第 2 回青森県総合教育会議において、第 8 0 回国民体育大会本大会の招致について知事と教育委員会が協議。
	9 月 1 8 日 平成 2 7 年 9 月青森県議会第 2 8 3 回定例会冒頭の提出議案知事説明において、知事が平成 3 7 年に開催される第 8 0 回国民体育大会本大会の本県招致について表明。
	1 0 月 9 日 同上定例会において、県議会が「第 8 0 回国民体育大会の招致に関する決議」を全会一致で可決。
	1 1 月 2 0 日 知事、教育長、県体育協会会長が、文部科学省と公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出。
平成 2 8 年	1 月 1 3 日 公益財団法人日本体育協会理事会において、開催申請書提出順序の了解（開催内々定）。
	4 月 1 日 県教育庁スポーツ健康課内に国体準備室を設置（5 名体制）。
	8 月 3 1 日 第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会設立総会・第 1 回総会及び第 1 回常任委員会を開催。
	1 0 月 2 1 日 第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回総務企画専門委員会を開催。
	1 0 月 2 5 日 第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回競技運営専門委員会を開催。
	1 1 月 1 0 日 第 8 0 回国民体育大会市町村担当者会議及び競技団体担当者会議を開催。
平成 2 9 年	3 月 2 8 日 第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総務企画専門委員会を開催。
	4 月 1 日 国体準備室員を増員（7 名体制）。
	4 月 1 9 日 第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回常任委員会を開催。
	5 月 2 4 日 第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総会を開催。
	7 月 1 3 日 第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回競技運営専門委員会を開催。
	7 月 2 0 日 第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回広報・県民運動専門委員会を開催。

第80回国民体育大会青森県準備委員会組織構成図



## 第 80 回国民体育大会青森県準備委員会専門委員会規程

(趣旨)

第 1 条 この規程は、第 80 回国民体育大会青森県準備委員会会則第 13 条第 3 項の規定に基づき、専門委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(委員会の種類等)

第 2 条 委員会の種類並びに常任委員会からの付託事項及び委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第 3 条 委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1 名

(2) 副委員長 1 名

2 委員長及び副委員長は、第 80 回国民体育大会青森県準備委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 4 条 委員会は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 委員長は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(部会)

第 5 条 委員会は、運営上必要があるときは、部会を設けることができる。

2 部会の委員は、会長が委嘱する。

3 部会に関する事項は、委員長が定める。

(委任)

第 6 条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、平成 28 年 8 月 31 日から施行する。

附 則（平成 29 年 4 月 19 日一部改正）

この規程は、平成 29 年 4 月 19 日から施行する。

別表（第2条関係）

委員会名	付託事項	委任事項
総務企画専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 総合的な計画の立案に関すること。</li> <li>2 会場地選定に関すること。</li> <li>3 県及び会場地市町村の業務分担に関すること。</li> <li>4 他の専門委員会に属さない重要な事項に関すること。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 総合的な計画の推進に関すること。</li> <li>2 文化プログラムに関すること。</li> <li>3 他の専門委員会に属さない事項に関すること。</li> </ol>
競技運営専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 競技運営等の基本的事項に関すること。</li> <li>2 競技運営に係る計画の立案に関すること。</li> <li>3 競技用具の整備計画に関すること。</li> <li>4 その他競技運営に係る重要な事項に関すること。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 競技運営に係る計画の推進に関すること。</li> <li>2 競技役員等の養成及び編成に関すること。</li> <li>3 競技用具整備の推進に関すること。</li> <li>4 デモンストレーションスポーツに関すること。</li> <li>5 リハーサル大会に関すること。</li> <li>6 競技記録に関すること。</li> <li>7 その他競技運営に関すること。</li> </ol>
施設専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 競技施設及び関連施設の基本的事項に関すること</li> <li>2 開・閉会式会場及び関連施設整備の基本的事項に関すること</li> <li>3 情報通信施設整備の基本的事項に関すること</li> <li>4 その他施設に係る重要事項に関すること</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 競技施設及び関連施設の整備に関すること</li> <li>2 開・閉会式会場及び関連施設の整備に関すること</li> <li>3 情報通信施設の整備に関すること</li> <li>4 その他施設に関すること</li> </ol>
広報・県民運動専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 広報の基本的事項に関すること</li> <li>2 県民運動の基本的事項に関すること</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 広報及び啓発の実施に関すること</li> <li>2 県民運動の推進に関すること</li> </ol>

	3 その他広報及び県民運動に係る重要な事項に関すること	3 愛称・スローガン、マスコット等に関すること 4 報道機関との調整に関すること 5 記録映像及び記録写真に関すること 6 その他広報及び県民運動に関すること
--	-----------------------------	--

# 第80回国民体育大会開催準備総合計画

年度 逆年		平成28年度(2016) (開催9年前)内々定	平成29年度(2017) (開催8年前)	平成30年度(2018) (開催7年前)	平成31年度(2019) (開催6年前)	平成32年度(2020) (開催5年前)内定	平成33年度(2021) (開催4年前)	平成34年度(2022) (開催3年前)決定	平成35年度(2023) (開催2年前)	平成36年度(2024) (開催1年前)	平成37年度(2025) (開催年)	
開催手続		開催要望書提出 (平成27年11月20日)			中央競技団体視察 県議会開催決議(H32.2)	開催申請書提出 (日体協・文科省)		日体協・文科省視察 決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察		
準備組織等	県	国体準備室 【教育委員会内】 庁内連絡調整会議			業務の増加・細分化に応じて段階的に組織を拡充					県庁幸啓本部	大会実施本部 警備本部	
	市町村	市町村担当者会議			会場地市町村国体準備委員会(随時設置)			会場地市町村国体実行委員会			市町村競技会実施本部	
	競技団体	競技団体担当者会議	競技運営計画・ 競技役員等養成計画の作成		競技役員等養成の推進							
準備委員会組織		国体準備委員会 総会 常任委員会 総務企画専門委員会 競技運営専門委員会	施設専門委員会 広報・県民運動 専門委員会	宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会			警備・消防専門委員会 募金・協賛推進委員会	全国障害者スポーツ 大会との調整・検討			国民体育大会・ 全国障害者スポーツ大会 実行委員会	最終総会 解散
全体計画		開催基本方針等	開催準備総合計画 (1次)		開催基本構想策定	開催準備総合計画 (2次)		開催準備総合計画 (3次)			大会報告書	
県準備委員会 (実行委員会)	総務企画	会場地選定 経費負担	会場地市町村選定基本方針 会場地市町村選定基準 県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針	正式競技、特別競技、公開競技、 開・閉会式 会場地市町村選定(数次)	中央競技団体視察 開催会場地の決定	デモンストレーションスポーツ会場地市町村選定		日体協・文科省視察				
		文化プログラム	競技団体及び市町村への意向調査・ヒアリング			文化プログラム基本方針		文化プログラム実施計画・実施要項・募集		文化プログラムの実施		
		行幸啓関係						警備基本方針・基本計画	警備等実施計画、日程等調整	日程の最終調整		
	競技運営	競技運営	競技役員等養成基本計画 競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針	競技役員等養成事業 実施予定競技選択基本方針 競技運営基本方針	公開競技実施基本方針 デモンストレーション スポーツ実施基本方針	記録業務基本方針	デモンストレーションスポーツ実施競技選定	記録関係業務基本計画	記録関係業務運営要綱	競技役員等編成 総合・競技別 プログラム		
		競技用具				競技用具整備基本方針	リハーサル大会 開催基本要項	競技用具整備計画	競技用具整備の推進	リハーサル大会実施本部		
		施設・式典会場	競技施設整備基本方針	競技施設基準 競技施設整備調査	競技施設整備計画				県・市町村の競技施設及び式典会場整備の推進			
	広報・県民運動	情報通信		広報基本方針・基本計画				情報通信基本方針	情報通信基本計画	情報通信システムの調整	情報通信本部	
		広報			愛称、スローガン、マスコットキャラクター、イメージソング等			開催決定イベント	開催1年前イベント	全国報道者会議 報道本部		
		県民運動		県民運動基本方針	県民運動基本計画			県民運動の推進(各種媒体の作成及び配布、花いっぱい運動等の実施団体の支援など)	ボランティアの募集・養成			
	宿泊・衛生	宿泊		宿泊基礎調査 宿泊関連施設基礎調査	宿泊基本方針	宿泊基本計画		宿泊準備の推進(総合配宿計画、広域配宿及び民泊基本計画等)	標準献立作成方針 標準献立普及実施要領	標準献立普及講習	宿泊本部	
		医事・衛生				医事・衛生基本方針 医事・衛生基本計画	医事・衛生対策各種要項	医療救護要項	医事・衛生準備の推進(食品衛生、環境衛生、馬事衛生、防疫対策等)		救護本部・救護所	
	輸送・交通	輸送・交通			輸送・交通基本方針	輸送・交通基本計画	輸送・交通業務指針	全国輸送基礎調査	開・閉会式輸送実施計画 交通規制計画	全国輸送計画・会場地輸送調整	輸送本部	
	式典	式典			式典基本方針	式典基本構想	式典基本計画	式典準備の推進(式典演技、式典音楽、炬火リレー、リハーサル等)	会場管理基本方針	会場管理基本計画	会場管理体制の整備	
		会場										
	警備・消防	警備・消防				警備・消防・防災 基本方針・基本計画		警備・消防・防災準備の推進(関係機関との協力体制構築、業務指針、マニュアル等の作成など)			警備本部 消防・防災本部	
募金・協賛	募金・協賛				国体募金・企業協賛 推進基本方針・要項			国体募金・企業協賛活動の推進				

第80回国民体育大会・第25回全国障害者スポーツ大会

## 第80回国民体育大会青森県準備委員会における 現在までの決定事項について

現在までに開催した総会及び常任委員会において、下記のとおり決定した。

### 記

- 1 **設立総会決定事項【平成28年8月31日開催】**
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会設立趣旨
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会会則
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会役員
  
- 2 **第1回総会決定事項【平成28年8月31日開催】**
  - ・第80回国民体育大会開催基本方針
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会平成28年度事業計画
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会平成28年度収支予算
  - ・総会から常任委員会への委任事項
  
- 3 **第1回常任委員会決定事項【平成28年8月31日開催】**
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会専門委員会規程
  - ・第80回国民体育大会会場地市町村選定基本方針
  - ・第80回国民体育大会会場地市町村選定基準
  - ・第80回国民体育大会競技施設整備基本方針
  - ・第80回国民体育大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針
  
- 4 **第2回常任委員会決定事項【平成29年4月19日開催】**
  - ・第80回国民体育大会実施予定競技選択基本方針
  - ・第80回国民体育大会開催準備総合計画
  - ・第80回国民体育大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担細目
  - ・第80回国民体育大会会場地市町村第一次選定
  - ・第80回国民体育大会競技役員等編成基本方針
  - ・第80回国民体育大会競技役員等養成基本方針
  - ・第80回国民体育大会競技役員等養成基本計画
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会専門委員会規程改正
  
- 5 **第2回総会決定事項【平成29年5月24日開催】**
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会平成28年度事業報告
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会平成28年度収支決算
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会平成29年度事業計画
  - ・第80回国民体育大会青森県準備委員会平成29年度収支予算

## 第80回国民体育大会(青森国体)に向けた アンケートの実施及び結果について

### 1 アンケート実施の趣旨

青森県で2025年(平成37年)に国民体育大会が開催されることについて、広く県民に周知するとともに、今後の広報活動や県民運動を展開するうえで参考とするため、意見を収集する。

### 2 アンケート実施期間

平成29年3月1日～平成29年6月30日

### 3 回答件数 1, 138件

### 4 質問内容

Q1	あなたの性別をお知らせください。
Q2	あなたの年代をお知らせください。
Q3	あなたのお住まいの地域をお知らせください。
Q4	あなたの職業をお知らせください。
Q5	国民体育大会には主に下の競技がありますが、あなたはどの競技を知っていますか。
Q6	国民体育大会には主に下の競技がありますが、あなたはどの競技をしたことがありますか。
Q7	あなたは何の競技を見たいですか。
Q8	あなたは下図のキャラクターを知っていますか。
Q9	Q8のキャラクターの名前は何ですか。
Q10	Q8のキャラクターの今の役割(肩書き)次のうちどれですか。
Q11	国体では大会ごとにマスコットキャラクターを決めています。青森県で国体を開催する際はどのようにすればいいと思いますか。
Q12	Q11でその他と答えた方へ、何かアイデアがありましたらお書きください。
Q13	あなたは普段どのような手段でイベントなどの情報を得ていますか。
Q14	Q13でその他と答えた方へ、他の手段についてお書きください。
Q15	実際はどのような手段で情報を得られることが良いですか。
Q16	Q15でその他と答えた方へ、他の手段についてお書きください。
Q17	今後広報展開をした際に、どのようなグッズが欲しいですか。
Q18	Q17でその他と答えた方へ、欲しいと思うグッズについて自由にお書きください。
Q19	国体には様々な形で参加することができます。あなたはどのような形で国体に参加したいですか。
Q20	Q19でその他と答えた方へ、参加したいと思う取り組みがありましたら、自由にお書きください。

## ＜アンケート結果＞

- Q1 あなたの性別をお知らせください。  
 Q2 あなたの年代をお知らせください。  
 Q3 あなたのお住まいの地域をお知らせください。  
 Q4 あなたの職業をお知らせください。

### 《回答者の年代・性別・居住地域内訳》

(単位：人)

年代	性別	東青 地域	中南 地域	三八 地域	西北 地域	上北 地域	下北 地域	青森 県外	計	合計	割合 (%)
～10代	男性	34	21	102	6	13	2	0	178	307	27.0
	女性	22	49	46	8	2	1	1	129		
20代	男性	15	9	2	7	3	8	4	48	93	8.2
	女性	17	10	2	5	4	2	5	45		
30代	男性	25	9	9	5	10	2	11	71	151	13.3
	女性	34	6	15	4	4	5	12	80		
40代	男性	63	26	12	12	8	7	24	152	258	22.7
	女性	47	14	17	6	8	4	10	106		
50代	男性	57	24	8	7	4	5	30	135	214	18.8
	女性	33	11	7	3	8	0	17	79		
60代	男性	25	9	6	3	3	1	26	73	96	8.4
	女性	7	3	3	0	1	0	9	23		
70代	男性	3	1	2	0	0	1	9	16	19	1.6
	女性	1	0	0	0	0	0	2	3		
80代以上	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計		383	192	231	66	68	38	160	1,138	1,138	100

### 《回答者の年代・職業内訳》

(単位：人)

	自営業	会社 役員	会社員	公務員	パート・ アルバイト	学生	主夫・ 主婦	その他	合計
～10代	1	0	0	0	0	306	0	0	307
20代	1	1	7	47	5	21	8	3	93
30代	2	3	54	45	17	1	18	11	151
40代	10	2	75	113	27	0	19	12	258
50代	8	4	60	87	16	0	24	15	214
60代	7	1	15	19	7	0	17	30	96
70代	1	0	1	0	2	0	3	12	19
80代以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	30	11	212	311	74	328	89	83	1,138
割合(%)	2.7	1.0	18.6	27.3	6.5	28.8	7.8	7.3	100.0

Q5 国民体育大会には主に下の競技がありますが、あなたはどの競技を知っていますか。

順位	競技名	回答数	割合(%)	順位	競技名	回答数	割合(%)
1	陸上競技	980	86.1%	21	フェンシング	687	60.4%
2	サッカー	921	80.9%	22	空手道	669	58.8%
3	水泳	911	80.1%	23	自転車	666	58.5%
4	バスケットボール	899	79.0%	24	ラグビーフットボール	656	57.6%
5	バレーボール	887	77.9%	25	高等学校野球	648	56.9%
6	卓球	872	76.6%	26	ウエイトリフティング	630	55.4%
7	テニス	869	76.4%	27	ボウリング	614	54.0%
8	柔道	854	75.0%	28	ゴルフ	602	52.9%
9	バドミントン	834	73.3%	29	ホッケー	588	51.7%
10	体操	806	70.8%	30	馬術	561	49.3%
11	ソフトボール	792	69.6%	31	トライアスロン	555	48.8%
12	剣道	783	68.8%	32	ボート	552	48.5%
13	レスリング	763	67.0%	33	カヌー	546	48.0%
14	ボクシング	734	64.5%	34	ライフル射撃	444	39.0%
15	相撲	729	64.1%	35	なぎなた	417	36.6%
16	弓道	719	63.2%	36	山岳	363	31.9%
17	ソフトテニス	716	62.9%	37	クレール射撃	354	31.1%
18	ハンドボール	713	62.7%	38	セーリング	254	22.3%
19	軟式野球	708	62.2%	39	銃剣道	191	16.8%
20	アーチェリー	688	60.5%	40	知らない	49	4.3%

Q6 国民体育大会には主に下の競技がありますが、あなたはどの競技をしたことがありますか。

順位	競技名	回答数	割合(%)	順位	競技名	回答数	割合(%)
1	陸上競技	522	45.9%	21	ハンドボール	93	8.2%
2	バスケットボール	498	43.8%	22	高等学校野球	64	5.6%
3	バレーボール	486	42.7%	23	ボクシング	50	4.4%
4	卓球	456	40.1%	24	ホッケー	46	4.0%
5	水泳	453	39.8%	25	弓道	44	3.9%
6	バドミントン	419	36.8%	26	山岳	40	3.5%
7	サッカー	407	35.8%	27	アーチェリー	40	3.5%
8	テニス	356	31.3%	28	空手道	37	3.3%
9	ボウリング	350	30.8%	29	ボート	27	2.4%
10	ソフトボール	332	29.2%	30	カヌー	26	2.3%
11	軟式野球	326	28.6%	31	レスリング	24	2.1%
12	柔道	294	25.8%	32	ウエイトリフティング	14	1.2%
13	ソフトテニス	242	21.3%	33	馬術	14	1.2%
14	剣道	185	16.3%	34	トライアスロン	13	1.1%
15	したことがない	176	15.5%	35	なぎなた	12	1.1%
16	体操	142	12.5%	36	セーリング	8	0.7%
17	ゴルフ	135	11.9%	37	フェンシング	8	0.7%
18	ラグビーフットボール	112	9.8%	38	銃剣道	8	0.7%
19	相撲	99	8.7%	39	ライフル射撃	6	0.5%
20	自転車	96	8.4%	40	クレール射撃	4	0.4%

Q7 あなたは何の競技を見てみたいですか。

順位	競技名	回答数	割合(%)	順位	競技名	回答数	割合(%)
1	陸上競技	396	34.8%	21	剣道	98	8.6%
2	バスケットボール	343	30.1%	22	自転車	94	8.3%
3	サッカー	335	29.4%	23	ハンドボール	93	8.2%
4	バレーボール	313	27.5%	24	弓道	91	8.0%
5	高等学校野球	288	25.3%	25	なぎなた	87	7.6%
6	水泳	247	21.7%	26	ソフトテニス	86	7.6%
7	体操	232	20.4%	27	フェンシング	85	7.5%
8	バドミントン	214	18.8%	28	クレール射撃	85	7.5%
9	テニス	188	16.5%	29	空手道	84	7.4%
10	卓球	177	15.6%	30	アーチェリー	81	7.1%
11	柔道	149	13.1%	31	銃剣道	81	7.1%
12	ボクシング	148	13.0%	32	ボウリング	80	7.0%
13	ラグビーフットボール	135	11.9%	33	トライアスロン	80	7.0%
14	軟式野球	128	11.2%	34	ホッケー	67	5.9%
15	特にない	121	10.6%	35	ボート	56	4.9%
16	ソフトボール	117	10.3%	36	山岳	55	4.8%
17	レスリング	114	10.0%	37	カヌー	53	4.7%
18	馬術	110	9.7%	38	セーリング	49	4.3%
19	ライフル射撃	102	9.0%	39	ゴルフ	49	4.3%
20	相撲	98	8.6%	40	ウエイトリフティング	46	4.0%

※Q5～Q7は複数回答可の質問項目。

※『割合(%)』は、「回答数／総回答者数(1,138人)×100」で算出。

Q8 あなたは下図のキャラクターを知っていますか。  
 Q11 国体では大会ごとにマスコットキャラクターを決めています。青森県で国体を開催する際はどのようにすればいいと思いますか。

《アップリート君認知度・マスコットキャラクター意見》

(単位：人)

Q11の 選択肢	アップリート君を マスコットキャラ クターとする		新たなマスコット キャラクターを決 める		その他		計	
	知っている	知らない	知っている	知らない	知っている	知らない	知っている	知らない
～10代	139	38	96	30	2	1	237	69
20代	46	18	15	10	3	1	64	29
30代	73	45	16	14	0	3	89	62
40代	118	64	35	24	7	10	160	98
50代	69	88	19	30	2	6	90	124
60代	27	50	4	13	1	1	32	64
70代	2	11	0	3	0	3	2	17
計	472	314	185	124	15	25	672	463
合計	786		309		40		1,135	
割合(%)	69.3		27.2		3.5		59.2	40.8

Q12 Q11でその他と答えた方へ、何かアイデアがありましたらお書きください。

○アップリート君をマスコットキャラクターとする内容【4件】

○新たなマスコットキャラクターを決める内容【9件】

- 例) ・アップリート君の兄妹や仲間をつくる
- ・国民体育大会共通のキャラクターをつくる
- ・りんご型のキャラクターをつくる

○その他【27件】

- 例) ・アップリート君以外の既存のキャラクターを起用する (いくべえ、決め手くん、にゃんごすたー、a o m o、お米大使 ほか)
- ・県民から公募した方がよい
- ・キャラクター不要



<Q12の結果を反映させて再集計>

選 択 肢	回答数	割合(%)
アップリート君をマスコットキャラクターとする	790	69.6
新たなマスコットキャラクターを決める	318	28.0
その他	27	2.4

Q9 Q8のキャラクターの名前は何ですか。

選択肢	回答数	割合(%)
アップリート君	838	73.6%
あおもり君	126	11.1%
アップル君	100	8.8%
アスリート君	74	6.5%

Q10 Q8のキャラクターの今の役割（肩書き）次のうちどれですか。

選択肢	回答数	割合(%)
青森県民のスポーツと健康づくりのマスコット	977	85.9%
青森県PRマスコットキャラクター	125	11.0%
青森県産品の総合イメージアップPRキャラク	24	2.1%
三内丸山遺跡のマスコットキャラクター	12	1.0%

Q13 あなたは普段どのような手段でイベントなどの情報を得ていますか。

	選択肢	回答数	割合(%)
1	テレビ	903	79.3%
2	新聞	683	60.0%
3	ホームページ (HP) 、ブログ	557	48.9%
4	ツイッター (twitter)	325	28.6%
5	ラジオ	218	19.2%
6	ライン (LINE)	210	18.5%
7	フェイスブック (Facebook)	205	18.0%
8	インスタグラム (Instagram)	104	9.1%
9	メルマガ	87	7.6%
10	その他	43	3.8%

※Q13、Q15は複数回答可  
の質問項目。

※『割合(%)』は、  
「回答数/総回答者数  
(1,138人)×100」で算出。

Q14 Q13でその他と答えた方へ、他の手段についてお書きください。

<主な意見>

- ・ 知人、友人、学校、先生、関係者からの情報
- ・ 自治体の広報誌
- ・ フリーペーパー (各住戸に配布されたり、コンビニで入手できたりするもの。)
- ・ ポスター、チラシ (新聞の折り込みチラシや、スーパー、温泉、道の駅等に置かれている「ご自由にお持ち下さい」のチラシ)
- ・ NHK防災ニュースなど、携帯アプリ

Q15 実際はどのような手段で情報を得られることが良いですか。

	選択肢	回答数	割合(%)
1	テレビ	871	76.5%
2	新聞	650	57.1%
3	ホームページ (HP) 、ブログ	517	45.4%
4	ツイッター (twitter)	307	27.0%
5	ラジオ	252	22.1%
6	ライン (LINE)	209	18.4%
7	フェイスブック (Facebook)	198	17.4%
8	インスタグラム (Instagram)	90	7.9%
9	メルマガ	88	7.7%
10	その他	33	2.9%

Q16 Q15でその他と答えた方へ、他の手段についてお書きください。

<主な意見>

- ・ 知人、友人、学校(学校通信含む)、先生、関係者からの情報
- ・ 自治体の広報誌 (回覧板含む) 、タウン情報誌
- ・ フリーペーパー (各住戸に配布されたり、コンビニで入手できたりするもの。)
- ・ ポスター、チラシ (新聞の折り込みチラシや、スーパー、温泉、道の駅等に置かれている「ご自由にお持ち下さい」のチラシ)
- ・ 官庁等の屋外広告

Q17 今後広報展開をした際に、どのようなグッズが欲しいですか。

	選択肢	回答数	割合(%)
1	タオル	692	60.8%
2	Tシャツ、ポロシャツ	450	39.5%
3	クリアファイル	316	27.8%
4	ボールペン、シャープペンシル	314	27.6%
5	トートバッグ	278	24.4%
6	ぬいぐるみ	260	22.8%
7	うちわ	260	22.8%
8	ステッカー、シール	163	14.3%
9	ピンバッチ	141	12.4%
10	缶バッチ	136	12.0%
11	その他	76	6.7%

※Q17は複数回答可の質問項目。

※『割合(%)』は、「回答数/総回答者数(1,138人)×100」で算出。

Q18 Q17でその他と答えた方へ、欲しいと思うグッズについて自由にお書きください。

<主な意見>

- ・ ネックストラップ
- ・ 反射材
- ・ キャップ、アップリート君の頭の形をした帽子（紙製でもできるかも。）。
- ・ アップリート君の額のリング付きはちまき。
- ・ お水、林檎ジュース、スポーツドリンク。
- ・ マグネットシート（車のボディ用、冷蔵庫用等）
- ・ 事務用品（ふせん、マスキングテープ、クリアファイル、ひかるシール、タッチペン付きボールペン等）
- ・ 青森県の名所が記載された記念切手、QUOカード、図書カード、商品券
- ・ 観戦時に使えるような物（ブゼラのような音が出るものなど）
- ・ 写真立てや賞状額縁
- ・ サンプル的な少量の食品
- ・ 保冷バッグ
- ・ ドリンクホルダー（首からかけるひもと、ゴムのリング部分をペットボトルの口部分にはめるだけの物とか、簡単な物で良い。）
- ・ お箸
- ・ スマホケース
- ・ 金魚ねぶたみたいな、小さなアップリート君ねぶた。
- ・ リストバンド
- ・ アイスノン（保冷剤）
- ・ 小さい旗（応援用&思い出）
- ・ 観戦用の敷マット
- ・ いらない

Q19 国体には様々な形で参加することができます。あなたはどのような形で国体に参加したいですか。

	選択肢	回答数	割合(%)
1	各競技会の観戦や選手の応援	583	51.2%
2	大会の運営を支えるボランティアとして参加	319	28.0%
3	みんなで楽しめるスポーツへの参加	243	21.4%
4	選手として競技会に出場	211	18.5%
5	募金・協賛金による応援	197	17.3%
6	開・閉会式や各競技会会場周辺への花の装飾やゴミ拾いなどの環境美化	182	16.0%
7	来県者への地元のPRやご当地グルメのふるまい	155	13.6%
8	来県者に対するあいさつや交流	107	9.4%
9	開・閉会式への出演	73	6.4%
10	その他	71	6.2%
11	多数の来県者のための交通安全運動	65	5.7%
12	国体に向けて作成されたダンスを踊る	49	4.3%

※Q19は複数回答可の質問項目。

※『割合(%)』は、「回答数/総回答者数(1,138人)×100」で算出。

Q20 Q19でその他と答えた方へ、参加したいと思う取り組みがありましたら、自由にお書きください。

<主な意見>

- ・ 選手や監督として、青森県の上位入賞を目指したい。
- ・ 強化選手の育成に携われればうれしい。
- ・ 競技役員
- ・ 冬季国体があるなら、選手で活躍したい
- ・ 経験したことのないスポーツを、体験できるようなイベントがあればいいと思う。
- ・ SNSなどで、県民の自由なアピールCM作成など。
- ・ Facebookなどで情報拡散
- ・ 資格を生かして救護として貢献したい
- ・ 特に参加したくない

## 第 80 回国民体育大会広報基本方針（案）

第 80 回国民体育大会（以下「大会」という。）の広報活動は、第 80 回国民体育大会開催基本方針に基づき、開催意義を広く周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、県民の積極的な参加を実現するとともに、大会開催と青森の魅力を全国に発信するため、次のとおり実施する。

- 1 県・市町村、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア団体、本県ゆかりのアスリート等との緊密な連携と協力のもとに、各種の広報媒体を計画的かつ効果的に活用し、大会の積極的な広報に努める。
- 2 報道機関との連携や多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域的に伝達するとともに、青森のあらゆる魅力を全国に発信する。
- 3 大会を象徴し、広く県民に愛されるような大会愛称やスローガン、マスコット等を制定し、その普及を図ることにより、大会開催の機運を高める。
- 4 大会の記録映像及び記録写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめ、大会開催の成果を青森の財産として未来へ継承する。

○広報基本方針 先催県との比較表

茨城県(H31)	鹿児島県(H32)	三重県(H33)	栃木県(H34)	滋賀県(H36)	青森県(H37)
第74回国民体育大会 広報基本方針	第75回国民体育大会 広報基本方針	第76回国民体育大会 広報基本方針	第77回国民体育大会 広報基本方針	第79回国民体育大会 広報基本方針	第80回国民体育大会 広報基本計画(案)
第74回国民体育大会開催基本方針に基づき、大会の開催意義を広く県民に周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚と県民総参加の実現を図るとともに、 <u>国体開催といばらきの魅力を全国に発信</u> するため、次のとおり広報活動を展開する。	第75回国民体育大会(以下「大会」という。)の広報活動は、大会開催基本方針に基づき、開催意義を広く県内外に周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、 <u>県民の積極的な参加を実現</u> するとともに、 <u>鹿児島県の多彩な魅力を全国に発信</u> するため、次のとおり広報活動を展開する。	第76回国民体育大会(以下「大会」という。)の広報活動は、第76回国民体育大会開催基本方針に基づき、開催意義を広く周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、 <u>県民の積極的な参加を実現</u> するとともに、 <u>三重県や国民体育大会の魅力</u> を全国に発信するため、県内外に向け、次のとおり広報活動を展開する。	第77回国民体育大会(以下「大会」という。)の広報活動は、「第77回国民体育大会開催基本方針」に基づき、大会の開催意義を広く県民に周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚と県民総参加の実現を図るとともに、 <u>大会開催と栃木の多彩な魅力を国内外に発信</u> するため、次のとおり広報活動を展開する。	第79回国民体育大会(以下「大会」という。)の広報については、第79回国民体育大会開催基本方針に基づき、大会の開催意義を広く県民に周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、 <u>県民総参加でつくる大会につなげるとともに、滋賀や大会の魅力</u> を全国に発信するため、次のとおり実施する。	第80回国民体育大会(以下「大会」という。)の広報活動は、第80回国民体育大会開催基本方針に基づき、開催意義を広く周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、 <u>県民の積極的な参加を実現</u> するとともに、大会開催と青森の魅力を全国に発信するため、次のとおり広報活動を展開する。
1 県、市町村、関係機関、企業、NPO、ボランティア団体、 <u>本県ゆかりのアスリート</u> 等との緊密な連携と協力のもとに、各種広報媒体等を効果的に活用し、積極的に県内外に国体の開催に向けた情報を発信していく。	1 県・市町村、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア等との緊密な連携と協力のもとに、各種の広報媒体を計画的かつ効果的に活用し、大会の積極的な広報に努める。	1 県・市町、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア等と緊密な連携と協力のもとに、各種の広報媒体を計画的かつ効果的に活用し、大会の積極的な広報に努める。	1 県・市町村、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア等との緊密な連携と協力のもとに、各種広報媒体等を計画的かつ効果的に活用し、大会の積極的な広報に努める。	1 県、市町、関係機関・団体、 <u>大学、企業、NPO、ボランティア等の多様な主体との連携・協働</u> のもと、各種の広報媒体を戦略的かつ効果的に活用し、大会の積極的な広報に努める。	1 県・市町村、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア等との緊密な連携と協力のもとに、各種の広報媒体を計画的かつ効果的に活用し、大会の積極的な広報に努める。
2 報道機関との連携や、多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ効果的に伝達するとともに、 <u>いばらきの魅力を全国に発信</u> する。	2 報道機関との連携や多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域的に伝達するとともに、 <u>鹿児島県の多彩な魅力を全国に発信</u> する。	2 報道機関との連携や個人からの情報発信を含め、インターネットなど多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域に伝達するとともに、 <u>美しい自然、豊かな食、伝統や文化など三重県の魅力</u> を全国に発信する。	2 報道機関との連携や多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ効果的に伝達するとともに、 <u>栃木の多彩な魅力を国内外に発信</u> する。	2 報道機関との連携や、インターネットをはじめとした多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域的に伝達するとともに、 <u>環境へのこだわり、歴史、文化、自然等の多彩な滋賀の魅力</u> を全国に発信する。	2 報道機関との連携や多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域的に伝達するとともに、 <u>青森のあらゆる魅力</u> を全国に発信する。
3 大会を象徴し、広く県民に愛されるような愛称やスローガン、マスコット等を制定し、その普及を図ることにより、 <u>国体開催の機運</u> を高める。	3 大会を象徴し、広く県民に愛されるような愛称やスローガン等を制定し、その普及を図ることにより、 <u>大会開催の気運</u> を高める。	3 大会を象徴し、広く永く県民に愛されるような大会愛称やスローガン、マスコット等を制定し、その普及を図ることにより、 <u>大会開催の機運</u> を高める。	3 大会を象徴し、広く県民に愛されるような愛称やスローガン、マスコット等を制定し、その普及を図ることにより、 <u>国体開催の機運</u> を高める。	3 大会を象徴し、広く県民に愛されるような愛称・スローガン、マスコット等を制定し、その普及を図ることにより、 <u>大会開催の機運</u> を高める。	3 大会を象徴し、広く県民に愛されるような大会愛称やスローガン、マスコット等を制定し、その普及を図ることにより、 <u>大会開催の機運</u> を高める。
4 大会の記録映像及び記録写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめ、開催成果をいばらきの財産として未来へ継承する。	4 大会の記録映像及び記録写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめ、大会開催の成果を鹿児島県の財産として未来へ継承する。	4 大会の記録映像及び記念写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめるとともに、大会開催の成果を三重の財産として未来へ継承する。	4 大会の記録映像及び記録写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめ、大会開催の成果を栃木の財産として未来へ継承する。	4 大会の記録映像、記録写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめるとともに、大会の開催成果を滋賀の財産として未来へ継承する。	4 大会の記録映像及び記録写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめ、大会開催の成果を青森の財産として未来へ継承する。

## 第 80 回国民体育大会広報基本計画（案）

第 80 回国民体育大会（以下「大会」という。）の広報活動については、第 80 回国民体育大会広報基本方針に基づき、次の広報活動を積極的かつ効果的に推進する。

### 1 愛称・スローガン等による広報

大会を象徴する愛称・スローガン等を制定し、普及する。

- (1) 愛称・スローガン等の制定及び普及
- (2) マスコットの制定及び普及
- (3) イメージソング等の制定及び普及

### 2 印刷物等による広報

各種印刷物の作成、既存の広報紙等の活用及び各種広報物品を作成し、積極的な広報活動を展開する。

- (1) 広報紙の発行
- (2) ポスター、パンフレット、リーフレット等の作成
- (3) 各種ガイドブックの作成
- (4) 県・市町村、関係機関・団体及び企業等の刊行物（広報紙等）の活用
- (5) 広報グッズ等の作成

### 3 多様なメディアによる広報

報道機関との連携及びインターネットなど多様なメディアの活用により、迅速かつ広域的な広報活動の展開を図る。

- (1) 新聞、ラジオ、テレビ等による広報活動の推進
- (2) 県、市町村の広報活動の活用
- (3) ホームページ、ソーシャルメディア等の活用

### 4 イベント等による広報

大会開催までの節目などにおいてイベントを開催するとともに、各種イベント等と連携した広報活動を実施する。

- (1) 開催内定イベント、開催決定イベント等の開催
- (2) 県・市町村、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア団体、県内公立・私立学校、大学等において実施する各種イベント等におけるPR活動等の実施

## 5 屋外広告物による広報

広告塔や横断幕等を設置して大会開催の広報に努める。

- (1) 広告塔、歓迎塔、歓迎アーチ等の設置
- (2) 横断幕、懸垂幕等の設置
- (3) 案内板、カウントダウンボード等の設置

## 6 映像による広報

県民の参加意識の高揚を図るため、映像を活用した広報を実施する。

- (1) 前回国体（あすなろ国体）や国体先催県の記録映像（DVD等）の貸出及びホームページ上での公開
- (2) 広報用映像（DVD等）の制作及び貸出

## 7 記録映像等の制作

大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。

- (1) 大会記録映像（DVD等）の制作
- (2) 大会記録写真集の制作

## 8 参加章等の作成

大会の開催を記念し、大会参加章や記念章等を作成する。

- (1) 参加章、記念章等の作成
- (2) 記念グッズ等の作成

## 9 その他

その他、第80回国民体育大会広報基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。

なお、大会開催時の報道活動に関し、その円滑な運営を図るため、報道機関による組織を別途設置する。

○広報基本計画 先催県との比較表

開催県	茨城県(H31)	鹿児島県(H32)	三重県(H33)	栃木県(H34)	滋賀県(H36)	青森県(H37)
名称	第74回国民体育大会 広報基本計画	第75回国民体育大会 広報基本計画	第76回国民体育大会 広報基本計画	第77回国民体育大会 広報基本計画	第79回国民体育大会・全国障害者スポーツ大会 広報基本計画	第80回国民体育大会 広報基本計画
趣旨	第74回国民体育大会広報基本方針に基づき、次の広報活動を積極的かつ効果的に推進する。	第75回国民体育大会広報基本方針に基づき、次の広報活動を積極的かつ効果的に推進する。	第76回国民体育大会(以下、「大会」という。)の広報活動については、第76回国民体育大会広報基本方針に基づき、積極的かつ多様な広報活動を推進する。	「第77回国民体育大会広報基本方針」に基づき、次の広報活動を積極的かつ効果的に推進する。	第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会(以下「大会」と総称する。)に向けて、第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会広報基本方針に基づき、次の広報活動を積極的かつ効果的に推進する。	第80回国民体育大会(以下、「大会」という。)の広報活動については、第80回国民体育大会広報基本方針に基づき、次の広報活動を積極的かつ効果的に推進する。
目的			1 目的 大会の開催意義を広く周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、県民の積極的な参加を実現するとともに、三重県や国民体育大会の魅力在全国に発信することを目的とする。		1 目的 大会の開催意義を広く県民に周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、県民総参加でつくる大会につなげるとともに、滋賀や大会の魅力在全国に発信することを目的とする。	
実施主体とその役割			2 実施主体とその役割 (1)県は、先験的な広報活動を行うとともに、県内外へ向けて大会及び三重県の魅力を発信する。 (2)市町は、それぞれの市町における地域の特性に応じた広報活動を行い、開催競技や地域の魅力を発信する。 (3)関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア等のさまざまな主体は、それぞれの活動の中で、その特性に応じた広報活動を行うとともに、必要に応じて県及び市町の広報活動に参加、協力する。			
愛称・スローガン	1 愛称・スローガン等による広報 大会を象徴する愛称・スローガン等を制定し、普及する。 (1)愛称・スローガン等の制定及び普及 (2)マスコットの制定及び普及 (3)イメージソングの制定及び普及	1 愛称・スローガン等による広報 大会を象徴する愛称・スローガン等を制定し、普及する。 (1)愛称・スローガン等の制定及び普及 (2)マスコットキャラクターの制定及び普及 (3)イメージソングの制定及び普及	3 広報のツール (1)愛称・スローガン等による広報 大会を象徴する愛称・スローガン等を策定し、普及する。 ①愛称・スローガン等制定及び普及 ②マスコットの制定及び普及 ③イメージソングの制定及び普及 など	1 愛称・スローガン等による広報 大会を象徴する愛称・スローガン等を制定し、普及する。 (1)愛称・スローガン等の制定及び普及 (2)マスコットの制定及び普及 (3)イメージソングの制定及び普及	2 広報の手法 (1)愛称・スローガン等による広報 大会を象徴する愛称・スローガン等を策定し、普及する。 ①愛称・スローガンの制定および普及 ②マスコットキャラクターの制定および普及 ③イメージソング・ダンス等の制定および普及	1 愛称・スローガン等による広報 大会を象徴する愛称・スローガン等を制定し、普及する。 (1)愛称・スローガン等の制定及び普及 (2)マスコットの制定及び普及 (3)イメージソング等の制定及び普及
印刷物	2 印刷物による広報 各種印刷物の作成及び既存の広報紙等を活用し、積極的な広報活動を展開する。 (1)広報紙の発行 (2)ポスターの作成 (3)パンフレット等の作成 (4)各種ガイドブックの作成 (5)県、市町村、関係機関・団体及び企業等の刊行物(広報紙等)の活用	2 印刷物等による広報 各種印刷物の作成及び既存の広報紙等を活用し、積極的な広報活動を展開する。 (1)広報紙の発行 (2)ポスターの作成 (3)パンフレット、リーフレット等の作成 (4)各種ガイドブックの作成 (5)県・市町村、関係機関・団体及び企業等の刊行物(広報紙等)の活用 (6)広報グッズ等の作成	(4)各種広報物品による広報 各種広報物品の作成や既存の広報誌等を活用し、積極的な広報活動を展開する。 ①広報誌の発行 ②ポスター、リーフレット、ちらし等の作成 ③新聞、雑誌への記事掲載の情報提供 ④広報グッズの作成 など	2 印刷物による広報 各種印刷物の作成及び既存の広報紙等を活用し、積極的な広報活動を展開する。 (1)広報紙の発行 (2)ポスター、パンフレット、リーフレット等の作成 (3)各種ガイドブックの作成 (4)県・市町村、関係機関・団体及び企業等の刊行物(広報紙等)の活用 (5)広報グッズの作成	(2)各種広報物品による広報 各種広報物品の作成や既存の広報誌等を活用し、積極的な広報活動を展開する。 ①大会広報誌の発行 ②ポスターの作成 ③パンフレット、リーフレット、ちらしの作成 ④広報グッズの作成 ⑤新聞、雑誌への記事掲載の情報提供 ⑥各種ガイドブックの作成	2 印刷物等による広報 各種印刷物の作成、既存の広報紙等の活用及び各種広報物品を作成し、積極的な広報活動を展開する。 (1)広報紙の発行 (2)ポスター、パンフレット、リーフレット等の作成 (3)各種ガイドブックの作成 (4)県・市町村、関係機関・団体及び企業等の刊行物(広報紙等)の活用 (5)広報グッズ等の作成
多様なメディア	3 多様なメディアによる広報 報道機関との連携を密にし、迅速かつ効果的な情報の伝達に努める。 また、インターネットなど多様なメディアを活用し、いばらき魅力を効果的に全国に発信する。 (1)新聞、ラジオ、テレビ等による広報活動の推進 (2)県・市町村の広報活動(ラジオ、テレビ、インターネットテレビ)の活用 (3)インターネットや新たなメディアの活用	3 多様なメディアによる広報 報道機関との連携を密にし、迅速かつ広域的な情報の伝達に努める。 また、インターネットなど多様なメディアを活用し、より効果的な広報活動の展開を図る。 (1)新聞、テレビ、ラジオ等による広報活動の推進 (2)県・市町村の広報番組(テレビ、ラジオ)の活用 (3)専用ホームページの開設やSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の活用	(3)多様なメディアによる広報 報道機関との連携及びインターネットなど多様なメディアにより、広域的かつ効果的な広報活動の展開を図る。 ①新聞、ラジオ、テレビ等による広報活動の推進 ②県、市町村の広報番組の活用 ③ホームページ、ソーシャルメディア等の活用 など	3 多様なメディアによる広報 報道機関との連携を密にし、迅速かつ効果的な情報の伝達に努める。 また、インターネットなど多様なメディアを活用し、より効果的な広報活動の展開を図る。 (1)新聞、テレビ、ラジオ等による広報活動の推進 (2)県・市町村の広報活動(テレビ、ラジオ等)の活用 (3)ホームページやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)等の活用	(3)多様なメディアによる広報 報道機関との連携およびインターネットなど多様なメディアにより、広域的かつ効果的な広報活動の展開を図る。 ①新聞、ラジオ、テレビ等による広報活動の推進 ②県、市町村の広報番組の活用 ③専用ホームページの開設やSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)、動画共有サイト等のソーシャルメディアの活用	3 多様なメディアによる広報 報道機関との連携及びインターネットなど多様なメディアにより、広域的かつ効果的な広報活動の展開を図る。 (1)新聞、ラジオ、テレビ等による広報活動の推進 (2)県、市町村の広報活動の活用 (3)ホームページ、ソーシャルメディア等の活用
イベント	4 イベントによる広報 大会開催までの節目における啓発イベントを開催するとともに、県民運動や各種イベントと連携した広報活動を実施する。 (1)啓発イベントの開催 (2)県民(市町村民)運動及び各種団体・企業等のイベントとの連携	4 イベント等による広報 大会開催までの節目において、啓発イベントを開催するとともに、県民運動や各種イベントと連携した広報啓発活動を実施する。 (1)開催イベントの開催 (2)出前講座等の活用 (3)県民(市町村民)運動及び各種団体・企業等のイベントとの連携	(2)イベントによる広報 大会開催までの節目などにおいてイベントを開催するとともに、各種イベントと連携した広報活動を実施する。 ①開催内定イベント、開催決定イベント等の開催 ②県や市町、各種団体等が主催する各種イベントにおけるPR活動等の実施 ③出前トークを利用した広報 など	4 イベントによる広報 大会開催までの節目における啓発イベントを開催するとともに、県民運動や各種イベントと連携した広報活動を実施する。 (1)開催イベントの開催 (2)県民(市町村民)運動及び各種団体・企業等のイベントとの連携	(4)イベントによる広報 大会開催までの節目などにおいてイベントを開催するとともに、各種イベントと連携した広報活動を実施する。 ①開催内定イベント、開催決定イベント等の開催 ②県や市町、各種団体等が主催するイベントにおけるPR活動等の実施 ③しがスポーツ大使の参加するイベントとのタイアップ ④「子ども・若者参画特別委員会(通称:ジュニア・ユースチーム)」との連携 ⑤出前講座を活用した広報	4 イベント等による広報 大会開催までの節目などにおいてイベントを開催するとともに、各種イベント等と連携した広報活動を実施する。 (1)開催内定イベント、開催決定イベント等の開催 (2)県・市町村、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア、県内公立・私立学校、大学等において実施する各種イベント等におけるPR活動等の実施

開催県	茨城県 (H31)	鹿児島県 (H32)	三重県 (H33)	栃木県 (H34)	滋賀県 (H36)	青森県 (H37)
屋外広告物	5 屋外広告物による広報 広告塔や横断幕等を設置して国体開催の広報に努める。 (1) 広告塔、歓迎塔、歓迎アーチ等の設置 (2) 横断幕、懸垂幕等の設置 (3) 案内板、カウントダウンボード等の設置	5 屋外等における広告物による広報 広告塔や横断幕等を設置して大会開催の広報に努める。 (1) 広告塔、歓迎塔、歓迎アーチ等の設置 (2) 横断幕、懸垂幕等の設置 (3) 案内板、カウントダウンボード等の設置	(5) 屋外広告物による広報 広告塔や横断幕等を設置して国体開催の広報に努める。 ① 広告塔、歓迎塔、カウントダウンボード、歓迎アーチ等の設置 ② のぼり、横断幕、懸垂幕の設置 など	5 屋外広告物による広報 広告塔や横断幕等を設置して国体開催の広報に努める。 (1) 広告塔、歓迎塔、歓迎アーチ等の設置 (2) 横断幕、懸垂幕等の設置 (3) 案内板、カウントダウンボード等の設置	(5) 屋外広告物による広報 広告塔や横断幕等を設置して大会開催の広報に努める。 ① のぼり、横断幕、懸垂幕の設置 ② 歓迎塔、歓迎アーチ等の設置 ③ 広報看板、カウントダウンボード等の設置	5 屋外広告物による広報 広告塔や横断幕等を設置して大会開催の広報に努める。 (1) 広告塔、歓迎塔、歓迎アーチ等の設置 (2) 横断幕、懸垂幕等の設置 (3) 案内板、カウントダウンボード等の設置
映像	6 映像による広報 県民の参加意識の高揚を図るため、映像を活用した広報を実施する。 (1) 前回国体記録映像等 (DVD等) の貸出 (2) 広報用映像 (DVD等) の制作及び貸出	6 映像による広報 県民の参加意識の高揚を図るため、映像を活用した広報を実施する。 (1) 前回国体 (太陽国体) 記録映像、国体先催県記録映像 (DVD等) の貸出及びホームページ上での公開 (2) 広報用映像 (DVD等) の制作及び貸出		6 映像による広報 県民の参加意識の高揚を図るため、映像を活用した広報を実施する。 (1) 前回国体 (栃の葉国体) 記録映像 (DVD等) の貸出及びホームページ上での公開 (2) 広報用映像 (DVD等) の制作及び貸出	(6) 映像等による広報 県民の参加意識の高揚を図るため、映像を活用した広報を実施する。 ① 先催県の大会映像等 (DVD等) の貸出 ② 広報用映像の制作およびインターネット等での公開	6 映像による広報 県民の参加意識の高揚を図るため、映像を活用した広報を実施する。 (1) 前回国体 (あすなろ国体) や国体先催県の記録映像 (DVD等) の貸出及びホームページ上での公開 (2) 広報用映像 (DVD等) の制作及び貸出
記録映像	8 記録映像等の制作 大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。 (1) 大会記録映像 (DVD等) の制作 (2) 大会記録写真集の制作	7 記録映像等の制作 大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。 (1) 大会記録映像 (DVD等) の制作及びホームページ上での公開 (2) 大会記録写真集の制作	(6) 記録映像等の制作 大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。 ① 記録映像の制作 ② 記録写真集の制作 など	7 記録映像等の制作 大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。 (1) 大会記録映像 (DVD等) の制作 (2) 大会記録写真集の制作	(7) 記録映像等の制作 大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。 ① 記録映像の制作 ② 記録写真集の制作	7 記録映像等の制作 大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。 (1) 大会記録映像 (DVD等) の制作 (2) 大会記録写真集の制作
参加章	7 参加章等の作成 大会の開催を記念し、大会参加章や記念章等を作成する。 (1) 参加章、記念章等の作成 (2) 記念グッズ等の作成	8 参加章等の作成 大会の開催を記念し、大会参加章や記念章等を作成する。 (1) 参加章、記念章等の作成 (2) 記念グッズ等の作成		8 参加章等の作成 大会の開催を記念し、大会参加章や記念章等を作成する。 (1) 参加章、記念章等の作成 (2) 記念グッズ等の作成	(8) 参加章等の作成 大会の開催を記念し、大会参加章や記念章等を作成する。	8 参加章等の作成 大会の開催を記念し、大会参加章や記念章等を作成する。 (1) 参加章、記念章等の作成 (2) 記念グッズ等の作成
その他	9 その他 大会の報道活動に関し、その円滑な運営を図るための機関として報道委員会を設置する。 その他、広報基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。	9 その他 その他、広報基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。 なお、大会開催時の報道活動に関し、その円滑な運営を図るため、報道機関による組織を別途設置する。	(7) その他広報 その他、広報基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。	9 その他 大会の報道活動に関し、その円滑な運営を図るための機関として報道委員会を設置する。 その他、広報基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。	(9) その他広報 その他、広報基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。	9 その他 その他、広報基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。 なお、大会開催時の報道活動に関し、その円滑な運営を図るため、報道機関による組織を別途設置する。
活動展開の指針			4 活動展開の考え方 (1) わかりやすい広報 各種ツールの作成やメディアの活用にあたっては、見る側、聞く側等、受け手に配慮した表現に努める。 (2) 媒体の特性に応じた広報 それぞれの広報媒体の強みを活かした広報に努める。 (3) 状況に応じた広報 発信する手法や時間、場所、タイミングに配慮した広報に努める。 (4) さまざまな主体との連携、協創 大会の広報は、みんなで取り組み、みんなで支えあうものとして、さまざまな主体の協力や支援のもとに展開する。 (5) 総合的な広報 大会後も多くの方々が三重県を訪れていただけるよう、県のあらゆる魅力の発信に努める。 (6) 反映する広報 できる限り広聴の要素も含めた広報活動を心がけ、受け手の声を今後の広報活動や大会運営にも活かすよう努める。		3 活動展開の指針 (1) わかりやすい広報 見る側や聞く側など、受け手に配慮した、誰にでも伝わるわかりやすい広報に努める。 (2) 媒体の特性に応じた広報 それぞれの広報媒体の強みを活かした広報に努める。 (3) 状況に応じた広報 時間や場所、タイミングに配慮した広報を実施するとともに、その時々で最も効果的な広報媒体による情報発信に努める。 (4) さまざまな主体との連携、協働 県民総参加でつくる大会に向け、大会の広報についても、県内の多様な主体との連携・協働のもとに展開する。 (5) 募金活動との連携 募金活動における取組とも連携して広報活動を実施し、相乗的な効果を生み出せるように努める。 (6) 大会後につながる広報 大会に向けた広報はもちろん、大会終了後も多くの方々が滋賀県を訪れていただけるよう、滋賀の持つ魅力の発信にも努める。 (7) 受け手の声を反映する広報 広報活動を実施する際に、できる限り受け手の声を取り入れ、今後の広報活動や大会運営にも活かすよう努める。	
構成員の役割					4 構成員の役割 開催準備委員会の構成員は、各々の特性に応じた広報活動を行うとともに、互いに連携・協働しながら大会や滋賀の魅力を発信するよう努める。	
基本計画の進行管理					5 基本計画の進行管理 基本計画については、取組の進捗状況等を「広報・県民運動専門委員会」において毎年検証するとともに、必要があるときは、開催準備委員会の常任委員会の議決を経て変更する。	

## これまでの広報の取組

日付	広報物・広報媒体	広報内容等
H29.3.1～ H29.6.30	ホームページ フェイスブック	青森国体に向けたアンケートの実施 (2025年青森国体開催周知)
H29.3.1～	チラシ配付	青森国体に向けたアンケートの実施 (2025年青森国体開催周知) ～配付先～ 県内小・中・高・特別支援学校、大学、県内 市町村・県官公庁、商工団体、県内スーパー 等
H29.5.22	県教育委員会広報誌『教育広報あ おもりけん』	青森国体に向けたアンケートの実施 (2025年青森国体開催周知)
H29.6.1	新聞広報『広報あおもりけん』	青森国体に向けたアンケートの実施 (2025年青森国体開催周知)
H29.7.1～ H29.7.2	『青森県民スポーツ・レクリエー ション祭』とのコラボ缶バッジ配 付	～配付先等～ 競技選手、競技役員、来場者等へ 約6,000個配付
H29.7.15	『だし活』とのコラボ缶バッジ配 付	～配付先等～ 7月15日(土)にイオン青森店で開催され る県産品PRイベントで500個配付
H29.8月以降	『決め手くん』とのコラボ缶バッ ジ配付	～配付先等～ 県内で今後開催されるイベント等で500個 配付予定
	『AOMORI OMOTENASHI』と のコラボ缶バッジ配付	～配付先等～ 県立郷土館、縄文時遊館等で1,000個配 付予定

### ※その他

#### < 高校生に対する啓発活動 >

青森北高等学校、八戸西高等学校、弘前実業高等学校に対して、国体開催に係る啓発活動として、青森国体に向けたアンケートの実施や「国民体育大会」をテーマにした授業の実施依頼。

先催県のポスター作成状況  
(愛称・スローガン・マスコットキャラクターなし)

開催年	先催県	デザイン決定方法
36年	滋賀県	地元の大学に依頼 提出されたデザインの中から、専門委員会で選考し1作品を選定。
34年	栃木県	印刷会社に、デザイン料を支払い、ロゴマークを作成。 ロゴマークを入れたポスターのデザインを印刷会社数社に依頼。
33年	三重県	事務局でデザインを作成し、印刷のみを印刷会社に依頼。

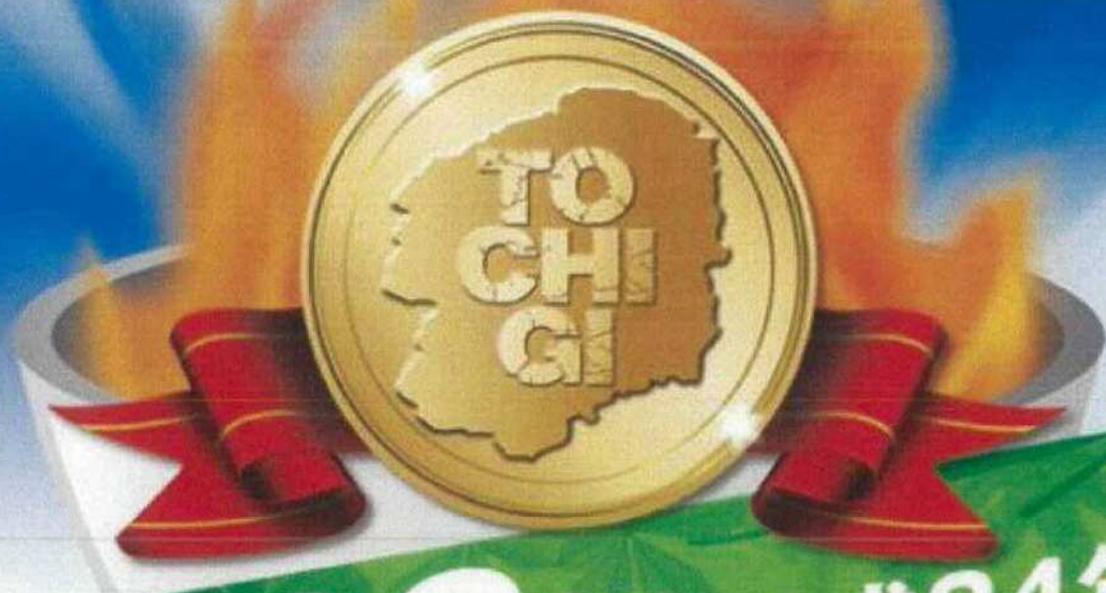


# 2024 滋賀国体

第79回国民体育大会  
第24回全国障害者スポーツ大会

デザイン：澤谷 亮 成安造形大学

The 77th National Sports Festival 2022 in TOCHIGI



# 2022年(平成34年) 栃木県で国体 を開催します!



昭和55年以来42年ぶりに国民体育大会(国体)を開催します!  
国内最大のスポーツの祭典です!



開催までのスケジュール

8年前:平成26年(2014年) 準備委員会設立

5年前:平成29年(2017年) 開催内定

3年前:平成31年(2019年) 開催決定

開催年:平成34年(2022年) 第77回国民体育大会開催



第77回国民体育大会栃木県準備委員会事務局 (栃木県教育委員会事務局国体準備室)  
〒320-8501 栃木県宇都宮市境田1-1-20 TEL 028-623-3522 FAX 028-623-3527

内々定  
平成33年秋開催!! 第76回国民体育大会◎

# 2021三重で 国体開催

## 国民体育大会の目的と開催競技

■目的 国民体育大会は、広く国民の間にスポーツ精神を普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものです。

## 第76回国民体育大会 開催基本方針(要旨)

- 人々が夢と感動を覚え、県民の皆さんが郷土の一体感を感じ、あわせて豊かな交流の輪が生まれ、広がっていく大会をめざします。
- 県民力を結集した大会として、県民の皆さんが自ら取り組み、みんなで支えあう大会とし、創意工夫により来訪者を温かく迎える大会となるよう心がけます。
- 大会開催を契機に、人々が健康と生きがいを感じ、人と人、地域と地域の絆づくりが進み、活力に満ちた元気な三重を創ります。

## ■正式競技(37競技)

### ○毎年実施競技(36競技)

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ホーク、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

### ○隔年実施競技(2競技のうちから1競技) 銃剣道、クレイ射撃

## ■特別競技 高等学校野球(硬式及び軟式)

スポーツをする人、みる人、支える人に向けた三重県スポーツ推進スローガン  
光る汗、光るハートに夢三重る

お問い合わせ

第76回国民体育大会三重県準備委員会事務局  
(三重県 地域連携部 スポーツ推進局 国体準備課)

〒514-8570 三重県津市広明町13  
TEL: 059-224-2998 FAX: 059-224-3022  
<http://www.pref.mie.lg.jp/DISPORTS/>



レスリング



ウェイトリフティング



ホクジツグ



体操



水泳(水球)



柔道

平成33年秋開催!! 第76回国民体育大会

# 2021三重で 国体開催



ハンドボール



フェンシング



ボウリング



バレーボール



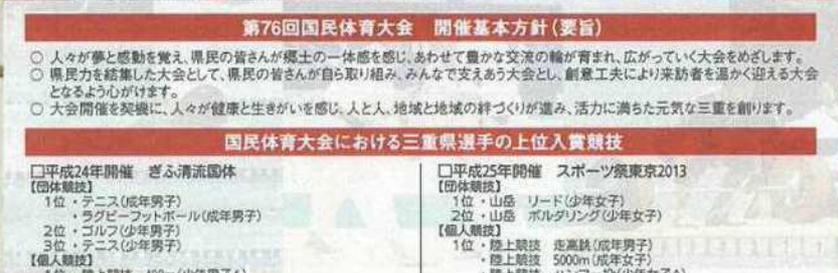
ライフル射撃



バスケットボール



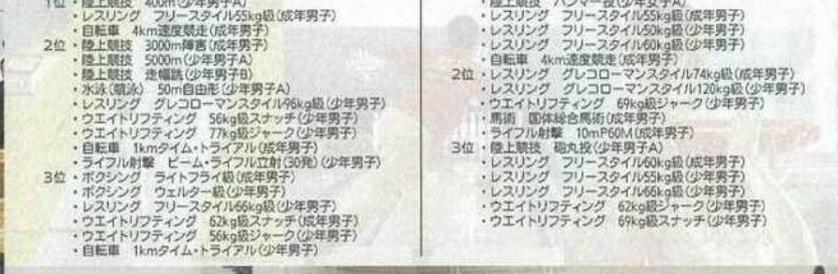
なぎなた



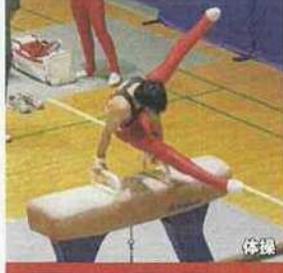
卓球



相撲



弓道



体操



剣道



バドミントン



空手道



ボクシング

### 第76回国民体育大会 開催基本方針(要旨)

- 人々が夢と感動を覚え、県民の皆さんが郷土の一体感を感じ、あわせて豊かな交流の輪が育まれ、広がっていく大会をめざします。
- 県民力を結集した大会として、県民の皆さんが自ら取り組み、みんなで交えあう大会とし、創意工夫により来訪者を温かく迎える大会となるよう心がけます。
- 大会開催を契機に、人々が健康と生きがいを感じ、人と人、地域と地域の絆づくりが進み、活力に満ちた元気な三重を創ります。

### 国民体育大会における三重県選手の上位入賞競技

#### □平成24年開催 ぎふ清流国体

##### 【団体競技】

- 1位・テニス(成年男子)
- ・ラグビーフットボール(成年男子)
- 2位・ゴルフ(少年男子)
- 3位・テニス(少年男子)

##### 【個人競技】

- 1位・陸上競技 400m(少年男子A)
- ・レスリング フリースタイル55kg級(成年男子)
- ・自転車 4km速度競走(成年男子)
- 2位・陸上競技 3000m障害(成年男子)
- ・陸上競技 5000m(少年男子A)
- ・陸上競技 走幅跳(少年男子B)
- ・水泳(競泳) 50m自由形(少年男子A)
- ・レスリング グレコローマスタイル98kg級(少年男子)
- ・ウェイトリフティング 59kg級スナッチ(少年男子)
- ・ウエイトリフティング 77kg級ジャック(少年男子)
- ・自転車 1kmタイム・トライアル(成年男子)
- ・ライフル射撃 ビーム・ライフル立射(30発)(少年男子)
- 3位・ボクシング ライトフライ級(成年男子)
- ・ボクシング ウェルター級(少年男子)
- ・レスリング フリースタイル66kg級(少年男子)
- ・ウエイトリフティング 62kg級スナッチ(成年男子)
- ・ウエイトリフティング 56kg級ジャック(少年男子)
- ・自転車 1kmタイム・トライアル(少年男子)

#### □平成25年開催 スポーツ祭東京2013

##### 【団体競技】

- 1位・山岳 リード(少年女子)
- 2位・山岳 ボルダリング(少年女子)

##### 【個人競技】

- 1位・陸上競技 走幅跳(成年男子)
- ・陸上競技 5000m(成年女子)
- ・陸上競技 ハンマー投(少年女子A)
- ・レスリング フリースタイル55kg級(成年男子)
- ・レスリング フリースタイル50kg級(少年男子)
- ・レスリング フリースタイル60kg級(少年男子)
- ・自転車 4km速度競走(成年男子)
- 2位・レスリング グレコローマスタイル74kg級(成年男子)
- ・レスリング グレコローマスタイル120kg級(少年男子)
- ・ウエイトリフティング 69kg級ジャック(少年男子)
- ・馬術 団体総合馬術(成年男子)
- ・ライフル射撃 10m60M(成年男子)
- 3位・陸上競技 砲丸投(少年男子A)
- ・レスリング フリースタイル60kg級(成年男子)
- ・レスリング フリースタイル55kg級(少年男子)
- ・レスリング フリースタイル66kg級(少年男子)
- ・ウエイトリフティング 62kg級ジャック(少年男子)
- ・ウエイトリフティング 69kg級スナッチ(少年男子)

お問い合わせ

第76回国民体育大会三重県準備委員会事務局  
(三重県 地域連携部 スポーツ推進局 国体準備課)

〒514-8570 三重県津市広町町13  
TEL:059-224-2998 FAX:059-224-3022  
http://www.pref.mie.lg.jp/D1SPORTS/

ホームページは、

三重で国体開催

検索



陸上競技



テニス



ラグビーフットボール



山岳

内々定  
平成33年秋開催!! 第76回国民体育大会

# 2021三重で 国体開催



自転車



馬術



ゴルフ



セーリング



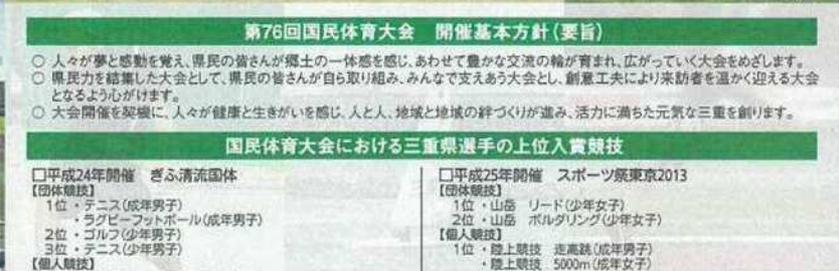
サッカー



ソフトテニス



軟式野球



### 第76回国民体育大会 開催基本方針(要旨)

- 人々が夢と感動を覚え、県民の皆さんが郷土の一体感を感じ、あわせて豊かな交流の輪が育まれ、広がっていく大会をめざします。
- 県民力を結集した大会として、県民の皆さんが自ら取り組み、みんなで支えあう大会とし、創意工夫により来訪者を温かく迎える大会となるよう心がけます。
- 大会開催を契機に、人々が健康と生きがいを感じ、人と人、地域と地域の絆づくりが進み、活力に満ちた元氣な三重を創ります。

### 国民体育大会における三重県選手の上位入賞競技

#### □平成24年開催 きふ清流国体

- 【団体競技】
- 1位・テニス(成年男子)
  - 2位・ラグビーフットボール(成年男子)
  - 2位・ゴルフ(少年男子)
  - 3位・テニス(少年男子)
- 【個人競技】
- 1位・陸上競技 400m(少年男子A)
  - レスリング フリースタイル55kg級(成年男子)
  - 自転車 4km速度競走(成年男子)
  - 2位・陸上競技 3000m障害(成年男子)
  - 陸上競技 5000m(少年男子A)
  - 陸上競技 走幅跳(少年男子B)
  - 水泳(競泳) 50m自由形(少年男子A)
  - レスリング グレコローマンスタイル96kg級(少年男子)
  - ウエイトリフティング 56kg級スナッチ(少年男子)
  - ウエイトリフティング 77kg級ジャーク(少年男子)
  - 自転車 1kmタイムトライアル(成年男子)
  - ライフル射撃 ビーム・ライフル立射(30発)(少年男子)
  - 3位・ボクシング ライトフライ級(成年男子)
  - ボクシング ウェルター級(少年男子)
  - レスリング フリースタイル66kg級(少年男子)
  - ウエイトリフティング 62kg級スナッチ(成年男子)
  - ウエイトリフティング 56kg級ジャーク(少年男子)
  - 自転車 1kmタイムトライアル(少年男子)

#### □平成25年開催 スポーツ祭東京2013

- 【団体競技】
- 1位・山岳 リード(少年女子)
  - 2位・山岳 ボルダリング(少年女子)
- 【個人競技】
- 1位・陸上競技 走高跳(成年男子)
  - 陸上競技 500m(成年女子)
  - 陸上競技 ハンマー投(少年男子A)
  - レスリング フリースタイル55kg級(成年男子)
  - レスリング フリースタイル50kg級(少年男子)
  - レスリング フリースタイル60kg級(少年男子)
  - 自転車 4km速度競走(成年男子)
  - 2位・レスリング グレコローマンスタイル74kg級(成年男子)
  - レスリング グレコローマンスタイル120kg級(少年男子)
  - ウエイトリフティング 69kg級ジャーク(少年男子)
  - 馬術 団体総合馬術(成年男子)
  - ライフル射撃 10mP60M(成年男子)
  - 3位・レスリング フリースタイル60kg級(成年男子)
  - レスリング フリースタイル55kg級(少年男子)
  - レスリング フリースタイル66kg級(少年男子)
  - ウエイトリフティング 62kg級ジャーク(少年男子)
  - ウエイトリフティング 69kg級スナッチ(少年男子)



カヌー



ホッケー



ソフトボール



ドライアスロン



高校野球



ボート



アーチェリー

お問い合わせ

第76回国民体育大会三重県準備委員会事務局  
(三重県 地域連携部 スポーツ推進局 国体準備課)

〒514-8570 三重県津市広町13  
TEL:059-224-2998 FAX:059-224-3022  
<http://www.pref.mie.lg.jp/D1SPORTS/>

ホームページは、

三重で国体開催

検索